



YOSHINO HOSPITAL

HOSPITALIZATION GUIDANCE

入院のご案内



医療法人 滴水会 吉野病院

入院される皆様へ

この度、当院に入院される皆様にお見舞い申し上げます。

入院中、わからないこと、疑問や不安に思うことなどがありましたら、どんなことでも結構ですから医師、看護師、その他職員へお気軽にお話しください。

より快適な療養環境を整えるとともに、病気につきましては十分に説明し、ご理解をいただいた上で、最善の医療を提供したいと願っております。

どうぞ一日も早く全快されますよう心からお祈り申し上げます。

吉野病院 院長 仁志川 高雄

基本理念

- 心あふれる医療と介護
- 地域に根付いた信頼できる病院

基本方針

- 患者様に対する温かい心くばりと優しい思いやりを大切にし、職員全員が患者様の満足できる医療、介護サービスに努めます。
- 地域の医療機関、福祉機関との連携を図り、地域に密着した医療、福祉サービスを提供します。
- 職員一同は、地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術と介護技術の向上に努めます。

患者様の権利

- 人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 安全かつ有効な医療を公平に受ける権利があります。
- 診療上必要な個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 自分が受ける治療、検査の効果、副作用などについて、わかりやすく理解できるまで説明を受ける権利があります。
- 所定の手続きにより、診療録の開示を求めることができます。
- 治療方針やセカンドオピニオンについて希望する権利があります。

医療行為は、患者様と医療関係者との信頼関係の上で成り立つものであります。しかし、医療の中心はあくまで患者様であることを深く認識し、ここに「患者様の権利」を制定いたします。職員一同、これを守り患者様の医療に対する主体的な参加を支援してまいります。そのため、患者様は他の患者様の治療や職員の診療業務に支障を与えないようご配慮お願い申し上げます。

診療上の基本方針

- 常に高度な倫理意識を保持しつつ、患者様の立場に立った治療を行います。
- 患者様に安全かつ最良の医療の提供に努め、必要かつ十分なインフォームド・コンセントを行います。
- 地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術の向上に努めます。

もくじ

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| ①入院に準備するもの | ④入院中の生活について | ⑦相談窓口のご案内 |
| ②保険証等の提示 | ⑤入院費用について | ⑧個人情報の取り扱い |
| ③お部屋について | ⑥退院のお手続き | |

1 入院に準備するもの にチェックを入れてご利用ください。

- 洗面用品
- 履きやすい上履き(スリッパ以外のすべらないもの)
- 入浴・洗髪用品・口腔ケア用品(歯ブラシ・歯みがき・マウスウォッシュ等)
- コップ・水筒(ペットボトルは除く)
- タオル・バスタオル
- ティッシュペーパー
- 寝衣(パジャマなど)
- 下着類
- 現在服用中の薬・お薬手帳・ペースメーカー手帳

※有料のレンタルケアセットもございます。

ご利用いただく場合、持ち物は看護師等スタッフとご相談ください。

※紛失予防のため個人の持ち物には必ずお名前をご記入ください。

※病室内の整理整頓のため身の回りの品はなるべく少なくしてください。

※ナイフ・はさみ等鋭利な物は持ち込まないでください。

※必要以上の現金や貴重品のお持ち込みはご遠慮ください。



2 保険証等の提示

月を跨いで入院される場合、毎月月初めに各種保険証の確認をさせて頂いております。受付へご提示ください。

また、保険証の変更や内容に変更があった場合は速やかにお申し出ください。

- 保険証または後期高齢者受給者証
- 限度額認定証(各保険にて事前申請された方)
- 食事料の減額認定証(非課税世帯の方で食事料の減額認定を受けている方)
- 各種公費負担受給者証(重度心身障害者医療費受給者証・特定医療費(指定難病)受給者証・被爆者健康手帳等)

※交通事故等の第三者請求がある場合は必ず受付窓口へお申し出ください。

3 お部屋について

個室と相部屋(2人・3人・4人)があります。

部屋タイプ		料金(税別)
相部屋	2人部屋・3人部屋・4人部屋	無料
個室A	トイレ・シャワー・冷蔵庫付き	5,000円
個室B		3,000円
個室C		2,000円



個室をご希望の場合、適用される健康保険等にかかわらず、保険適用とはならず全額自己負担となります。

利用料金は入室時刻にかかわらず1日あたりの金額となります。

治療上あるいは管理上の事由により、お部屋の移動をお願いする場合があります。

4 入院中の生活について

規則正しい生活を心がけましょう。



◆お食事

当院は適温配膳を行っております。お手元に届いたお食事はお早めにお召し上がりください。症状によっては食事の摂取を禁止したり、治療に応じた特別なお食事をお出ししておりますので、病院内食以外の飲食物の差し入れにつきましては主治医または看護師・管理栄養士にご相談ください。

◆付き添い

原則として付き添いの必要はありません。病状等によりご家族が付き添いを希望される場合は主治医の許可が必要です。医師または看護師に確認の上、付添許可申請書を病棟へご提出ください。

◆ご面会

面会時間は午後3時から5時30分までです。面会は感染症の流行状況に応じて面会制限や面会中止の処置をさせていただく場合があります。予めご了承ください。また、体調の悪い方(発熱・咳・下痢・吐気等)のご面会はお控えください。

◆電 話

携帯電話については以下の場所にてご使用をお願いいたします。

- 1階待合室
- 病棟個室
- 階段踊り場

必ずマナーモードにし、他の方への迷惑とならないようにご配慮をお願いいたします。また多床室での会話はお控えください。病院内での写真撮影・動画撮影およびSNSへの投稿は固くお断りさせていただきます。

1階待合室に公衆電話を設置しております。こちらもご利用ください。ご家族様から病院へのお問い合わせは、各病棟詰所直通電話へお願いいたします。
2・3階病棟入院中の方 0898-35-5617(2階看護師詰所直通)
4・5階病棟入院中の方 0898-35-5618(4階看護師詰所直通)
※病院代表電話はつながりにくい場合がございます。



◆外出・外泊

外出・外泊は主治医の許可が必要です。入院病棟詰所にお申し出ください。

◆テレビ

各ベッドにカード式テレビを設置しております。カードは1枚¥1000(使用可能時間:14時間)で使用できます。1階受付と3・4・5階ナースステーション前に自動販売機を設置しております。カードの残り時間の返金精算は、1階受付にありますテレビカード精算機をご利用ください。

◆電気製品

原則として電気製品のお持ち込みはお断りしております。
やむを得ずご使用の際はお申し出ください。



◆喫煙・飲酒

当院は敷地内禁煙です。電子たばこも同様の取り扱いです。
禁煙外来も行っておりますので医師等にご相談ください。
飲酒された方のご面会はお断りさせていただきます。

◆駐車場の利用

駐車場は午後10時に施錠します。
入院期間中の駐車は原則としてお断りさせていただいております。

◆各種証明書・診断書など

各種証明書・診断書の書類は所定の書類をお持ちの上、1階受付までお申し出ください。お申込書をお渡しいたします。作成にはお日にちを頂いております。作成出来ましたらご記入いただきましたご連絡先へご連絡を差し上げます。

◆入院中の他の医療機関への受診

当院への入院中に、他の医療機関への受診や、お薬の処方を受ける場合は保険上の制約がありますので、必ず主治医又は看護師にご相談ください。他の医療機関での受診予約がある場合は病院で手続きを行いますので、予め看護師までご連絡ください。

◆ご意見・ご要望など

皆様の建設的なご意見・ご要望をお聞かせいただくために「ふれあい箱(ご意見箱)」を設置しております。お気づきの点などご提案があればご投稿を宜しくお願いいたします。お寄せ頂いた貴重なご意見は、今後の病院運営の参考にさせていただきます。

設置場所

- 1階待合室公衆電話コーナー
- 2階ナースステーション横
- 4階エレベーター前

◆非常時の対応

火災・地震などで避難が必要な場合は職員が誘導いたしますので、落ち着いて行動してください。
入院時に非常口の場所をお確かめください。
エレベーターは動かなくなる場合がありますので非常時は使用しないでください。

◆その他

お部屋に設置している医療機器につきましては、患者様ならびに面会の方が意図せず機器を操作することのないようお願いいたします。

5 入院費用について

入院中の方には以下のように入院費の請求をさせていただきます。

入院期間	請求日	お支払い期限
1日～10日	15日	21日
11日～20日	25日	1日
21日～末日	5日	11日

- 受付窓口にて請求書をお渡しいたしますので、請求日より7日以内にお支払いをお願いいたします。
- 現金以外でのお支払いはお受けしておりません。また、土曜日午後・日曜日・祝日は精算ができませんのでご了承ください。
- 領収証は高額医療費手続きや確定申告等で必要となる場合があります。大切に保管してください。

退院時の会計

- 退院時のお支払いは、退院日までの計算を当日行いますので、お帰りの際に1階受付までお声がけください。
- 休日・時間外に退院される方、急遽退院が決まった方など当日に入院費をお知らせできない場合は、後日請求書を郵送いたします。
- 入院費用のお支払いについてのご相談や、請求についてのご不明な点などありましたら、1階受付までお申し出ください。

入院費の内訳



※平成29年10月より回復期リハビリテーション病棟(4,5階病棟)に入院している65歳以上の患者さんにご負担いただきます。(指定難病の方・老齢福祉年金受給者の方は対象外です。)

6 退院のお手続き

- 退院の際は診察券・お薬・退院証明書等を忘れずに受け取り、1階受付にて入院費をお支払い後にお帰りください。
- 退院証明書は退院後3か月以内に他の医療機関に入院される場合に必要となりますので、大切に保管してください。
- お帰りの際に、病室にお忘れ物がないかよくお確かめください。



7 相談窓口のご案内

当院では、入院中ならびに外来通院中の患者様やそのご家族の方に安心して治療を受けていただくために、相談窓口を設置しています。様々なご相談をお受けいたしておりますので、お気軽にご相談ください。

相談担当	地域連携室
受付時間	月～土曜日 午前9:30から午後5時30分まで(祝日・年末年始を除く)
担当者	社会福祉士・看護師(各部門と連携して対応いたします)
直通電話・FAX	0898-35-5616

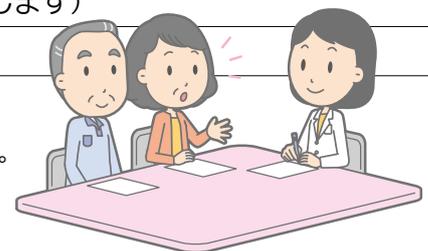
ご相談のある方は1階受付にお申し出ください。

担当者が他の相談対応中の場合にはお待ちいただく場合があります。

また、電話での相談も可能です。

相談例: 治療に関すること、退院先や退院後の生活で不安なこと

お金に関すること、職員の対応に関すること、安全管理に関すること など



8 個人情報の取り扱い

入院などの病棟管理、会計、経理、医療事故などの報告、医療サービス向上のため、患者様に係る個人情報を利用させていただきます。また、他の医療機関・事業所などへの情報提供もこの利用目的に含まれています。

※面会者・お見舞いの方への病室案内、電話の取次ぎ等を希望されない方、病室での氏名表示を希望されない方は職員までお申し出ください。お申し出がない患者様につきましては同意していただけたものとしてお取り扱いさせていただきます。

患者様・ご家族の皆様へ

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために(転倒・転落防止対策)

入院生活をする病院の環境は、それまで住み慣れた家庭とは異なります。その生活環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。

高齢者の方は特に注意が必要です。突然の環境の変化と体力低下に、加齢に伴う認識力や運動能力の低下が加わって、結果として深刻な事態を招く恐れがあります。高齢者の寝たきりを引き起こす原因の多くは、転倒・転落による骨折です。大変危険な場合には、様々な介護用具を使用させていただくこともありますので、ご理解をお願いいたします。

私たちの病院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意をして、安全で快適な入院生活を送っていただくようにいたしておりますが、さらに安全性を高めるためには、ご家族のご協力が欠かせませんのでよろしくお願いいたします。ご家族の面会は患者様の励みになるとともに、自宅と同じような環境づくりに大変役立ちます。出来るだけ面会に来てくださいますようお願いいたします。

ご心配なことがありましたら遠慮なく、主治医や看護師、リハビリスタッフまでご相談ください。

転倒・転落を防ぐための注意点

ベッドから降りる時、トイレ・浴室、起立時・方向転換時は注意しましょう。
ゆっくりと、つかまって、遠慮なくスタッフを呼んでください。

- 眼鏡など、愛用のものをお持ちください。
- 杖などは先端が滑らないものにしてください。
- 履き物は、運動靴が転倒予防に有効です。
- 寝巻きやパジャマの裾は、体に合った長さにおきましょう。
- ベッドからは注意して降りましょう。普段ベッドを使用されていない方はスタッフと乗り降りの練習をいたします。
- ぬれた場所は滑りやすいのでトイレ等は注意しましょう。
- 日中はなるべく起きているようにしましょう。昼間に寝てしまうと夜に眠れなくなります。
- 用があるときは遠慮なくナースコールを押してください。必要な方にはトイレなどの移動時にスタッフが介助・同行します。
- 筋力が落ちている方は、筋力アップを目的とした歩行訓練が有効です。必要に応じてスタッフが指導いたします。



転倒・転落したり、また、それを目撃したら、すぐにお近くのスタッフにお伝えください。

その他、わからないことがありましたらどんなことでもご相談ください。

一緒に安全で快適な入院生活を考えましょう。

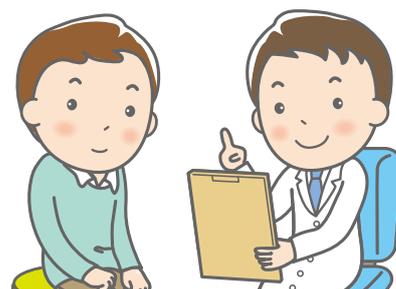
患者様と医療者のパートナーシップ10か条

「患者様と医療者のパートナーシップ10か条」は、治療を受けられる患者様と医療者である医師、看護師、コメディカルが互いに協力し、安全で、心のかよった、満足のいく医療を行うことを目的として作成しております。

1 検査や治療の内容をよく知っておきましょう

「私は何もわからないので、全て主治医の先生にお任せします」というような姿勢よりも、「自分がどのような検査、治療を受け、それによってどのような合併症が起こる可能性があるのか」など、その内容をよく理解し、検査や治療を受けるようにしましょう。医療行為は、100%安全というわけではありません。われわれ医療者は細心の注意で医療業務にあたっていますが、医療行為には必ず何%かの確率で合併症や副作用を伴います。

こんなことを聞いたら恥ずかしいとか、こんなこと（例えば病状に対する不安や治療に対する不満など）を言ったら、主治医や担当看護師に嫌われたりしないだろうかといった心配は無用です。わからないことは質問し、確認しておきましょう。



2 自分が受ける検査法、治療法を決めるときに

最終的には、患者様自身が自分の受ける医療を決定しなければなりません。

しかし、主治医からいくつかの治療法が提示されたとき、患者様やご家族だけではどの方法を選択すべきか決めかねることがあるかもしれません。そのような時には、遠慮せずに主治医や担当看護師にお話してください。

患者様の希望を尊重し、担当者と一緒に共同作業で最善の検査法や治療法を決めていきましょう。

3 主治医からの説明やセカンドオピニオンを受けたいときには

主治医からの説明は、患者様を含めて二人以上で同時にお聞きください。ご家族の方が別々の時間に来院され、それぞれに説明を求めることはおひかえください。

ご家族の中から医師の説明を聞くような係りの人を決めておくのも一つの方法です。

希望の日時を言っていただければ、主治医のスケジュールを見て対応いたします。

他病院の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞きたいときには、主治医あるいは看護師に気兼ねなくお話しください。紹介状をお書きします。

4 自分が望む医療を受けるために、意思表示をしておきましょう

宗教的な理由で輸血を拒否される方、ドナーカードをお持ちの方、終末期に延命治療を望まれない方など、ご自身が受ける医療に対して種々の希望をお持ちのことと思われる。主治医や担当看護師に伝えていただければ、患者様やご家族の方と話し合いの上で最善の方法を取ることができます。



5 患者様の安全を守るために

患者様の取り違いや点滴の誤認を起こさないようにするため、病院内のさまざまな場所で名前を確認させていただいています。

患者様自身が、点滴のボトルに自分の名前が書いてあるのか、輸血を受けるときには自分の血液型と合っているのかなど、確認していただければ安全性の向上につながります。

感染症の発生を予防するため、ご家族の方にも手の消毒などをお願いすることがあります。



6 転倒・転落事故を起こさないために

入院すると運動量が減少するため、急速に下肢の筋力が低下し、患者様(特に高齢者や脳血管障害で麻痺のある人など)は転倒・転落事故を起こしやすくなります。細心の注意で医療業務を行っていますが、転倒事故ゼロにはできていません。

入院生活においていくつかの取り決めがございます。職員、特に看護師からの注意事項は必ず守っていただくようお願いいたします。また、必要に応じて、ご家族の方の付き添いをお願いすることがあるかもしれませんのでご協力ください。

7 面会の時の注意

面会時間を守り、面会者はできるだけ少なくするようにお願いいたします。体調の悪い方(発熱・咳・下痢・吐気等)の面会はおひかえください。



8 医療相談や苦情があるときには

入院費は必ずお支払いいただきますようお願いいたします。入院費の支払いなどの経済的な問題、他の医療機関への紹介、退院後の在宅サービスの利用法など、どのようにして良いのかわからない時には、遠慮なく相談窓口(地域連携室)へ相談してください。

院内に意見箱を設置しておりますので、病院に対する要望や苦情がありましたらお知らせください。

9 敷地内は禁煙です

敷地内禁煙を行っておりますのでご協力をお願いいたします。今回の入院を機会に、是非、禁煙されることをお勧めします。禁煙外来を開いておりますのでご利用ください。

10 院内での犯罪行為の発生防止にご協力ください

院内での盗難事故が増加しております。院内へ貴重品を持ち込まないようお願いいたします。

配置図

6F

一般浴室
特殊浴室
研修室
会議室

5F

病室(501~518)
ナースステーション
浴室

4F

病室(401~412)
ナースステーション
機能回復訓練室
言語聴覚療法室2
栄養相談室

3F

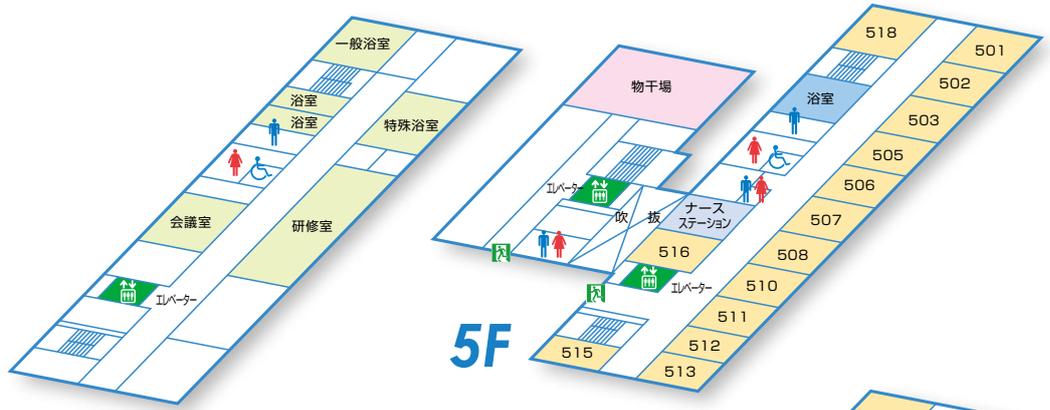
病室(301~320)
ナースステーション
作業療法室
言語聴覚療法室1
地域連携室
食堂
談話室
浴室

2F

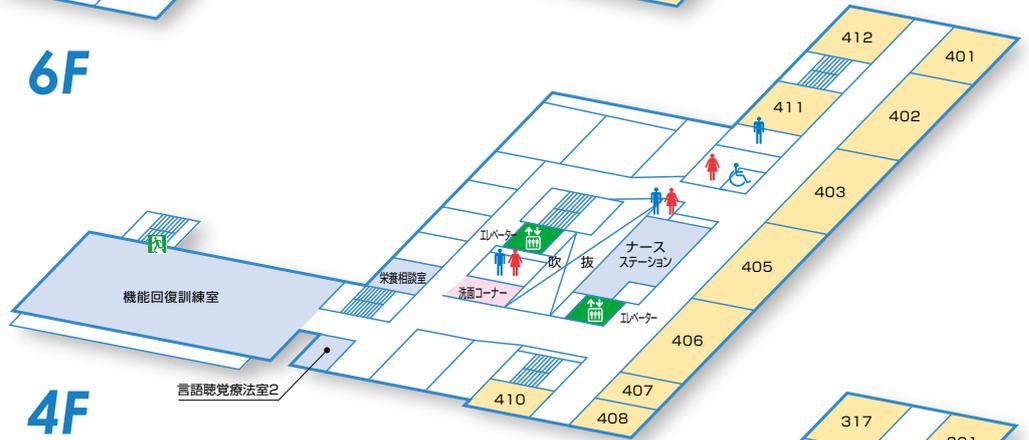
病室(201~226)
ナースステーション

1F

受付・薬局
循環器診察室
内科診察室
内科診察室2
薬剤情報管理室
中央病歴管理室
MRI室
マルチスライスCT
X線室
操作室
骨塩量
検査室
超音波室
EKG
内視鏡室
処置室
点滴室2



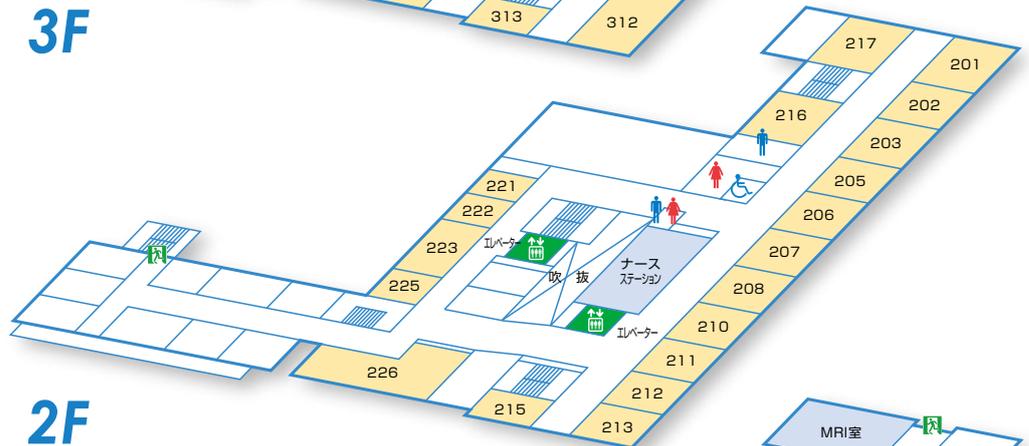
6F



3F



2F



1F



交通のご案内



医療法人 滴水会

吉野病院

2階看護師詰所直通

4階看護師詰所直通

地域医療連携室

介護老人保健施設 燧園

看護小規模多機能 ひうち

シルバーマンション ひうち

今治市地域包括支援センター美須賀・立花

居宅介護支援センター ひうち

訪問介護センター ひうち

ひうち園老人訪問看護ステーション

サービス付き高齢者向け住宅 よしの

デイサービス よしの

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ひうち

TEL 0898-32-0323

TEL 0898-35-5617

TEL 0898-35-5618

TEL 0898-35-5616

TEL 0898-23-1211

TEL 0898-35-1101

TEL 0898-35-1102

TEL 0898-55-8872

TEL 0898-25-0560

TEL 0898-32-8555

TEL 0898-25-8525

TEL 0898-52-8336

TEL 0898-52-8336

TEL 0898-22-8552

末広町1丁目5-5

末広町1丁目5-5

末広町1丁目5-5

末広町1丁目5-5

末広町3丁目1-6

末広町3丁目3-6

末広町3丁目3-6

黄金町2丁目2-5

黄金町2丁目2-5

黄金町2丁目2-5

黄金町2丁目2-5

黄金町1丁目9-2

黄金町1丁目9-2

黄金町2丁目2-5

社会福祉法人 悠々会

特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚

老人短期入所施設 シルバーハウス吹揚

老人デイサービス デイサービスセンター吹揚

軽費老人ホーム ケアハウス吹揚

TEL 0898-25-7575

黄金町3丁目2-6



医療法人 滴水会 吉野病院

〒794-0038 愛媛県今治市末広町1丁目5-5

TEL 0898-32-0323 FAX 0898-32-0030

<https://www.yoshino-hospital.or.jp/>

